

# 外来がん治療棟リニューアル記念講演会

日時 | 2023年4月22日 | 土 | 15:00 - 17:00

場所 | 済生会熊本病院外来がん治療センター 4階 コンベンションホール  
熊本市南区近見5丁目3番1号

対象 | 地域医療機関 ※様々な職種の多くの皆様に、ご参加いただければ幸いです

## Program

15:00 ——— Opening Remarks

中尾 浩一 済生会熊本病院 院長

15:10 ——— 施設紹介

済生会熊本病院のがん診療のこれから

菅 守隆 済生会熊本病院 集学的がん診療センター長

15:40 ——— 特別講演

医療者としてがん患者の人生にどう向き合うべきか

座長 | 田中 靖人 先生  
熊本大学 大学院生命科学研究部 消化器内科学講座 教授  
熊本大学病院 副病院長

演者 | 佐々木 治一郎 先生  
北里大学 医学部附属新世紀医療開発センター 横断的医療領域開発部門 臨床腫瘍学 教授  
北里大学病院 集学的がん診療センター長

16:40 ——— Closing Remarks

吉岡 正一 済生会熊本病院 副院長

17:00 ——— 内覧会 ※ご希望の方

お申し込み方法



左記QRコードからお申し込みください  
お申し込み締め切り — 4月14日(金)

お問い合わせ先

済生会熊本病院 集学的がん診療センター 担当:園田 tel 096-241-0200  
QRコードでのお申し込みが難しい場合や、ご不明な点がございましたらお気軽にご連絡ください

[サイクル]

済生会熊本病院 連携広報誌

vol. 79

2023. February

# s a i k u r u

明日へつながる、より確かな医療連携をめざして。

## 外来がん治療棟

### RENEWAL

## 進化、加速。



- 増え続ける薬物療法への対応を

## 治療ブース20床から 36床へ増床！

日進月歩の薬物療法。新しい薬や治療法の出現で治療効果が格段に良くなり、適応も拡大しています。

薬物療法エリアもこれまでの2倍以上の広さに拡張し、見晴らしの良い空間で安全に治療を行うことができる環境を整備しました。



- 薬物療法の専門医が増えました

## 医師体制の大幅強化に伴い、 外来薬物療法の専用診察室を 5室から7室に増設！

当院の薬物療法エリアでは、複数名のがん薬物療法専門医を中心に消化器・呼吸器・泌尿器・乳腺・血液領域の専門医と協働で治療を行っています。そこにはがん専門の看護師・薬剤師・管理栄養士なども加わり集学的なカンファレンスを行うことで先進的な治療にも対応しています。



- 誰でも気兼ねなく利用できる  
がん相談体制を

## エントランスホールにオープンな がん相談支援センターを設置！

がん相談支援センターを2階から1階に移設拡充。これまで以上に、患者さんやご家族が気軽に声をかけていただける相談窓口をつくりました。

がんの治療の悩みだけでなく、仕事やお金など様々な悩みのご相談に対応しています。常勤の精神腫瘍医も在籍していますので、お気軽にご利用ください。



## 外来がん治療棟の

# #ここが変わる！

4/22に開催するリニューアル記念講演会では、  
ご希望に応じて見学も対応いたします



集学的がん診療センター長

菅 守隆  
Moritaka Suga

2020年に集学的がん診療センターを組織し、手術・薬物療法・放射線治療・緩和ケア・がん相談などの充実を推進して参りました。2021年には、がんゲノム医療が実践できる体制(県内2施設のみ)を整備し、2022年には最新鋭のPET/CT装置の更新も行いました。2023年は外来がん治療棟の診療機能を大幅に拡充させる改修工事を行っており、4月よりリニューアルオープンいたします。これまで以上に地域の先生方・患者さんのために貢献していく所存です。どうぞよろしくお願いたします。

- 年々増えるレジメンに対応できる  
調剤室がほしい

## 国内最高レベルの 陰圧クリーンルームを導入！

従来よりも調剤室を約3倍の広さに拡張することで増加する薬物療法に対応できる体制を整えました。患者を守る視点と医療者を守る視点の双方から、職業性曝露対策も考えて安全性の高い調剤室につくり変えました。



- 患者さんのプライバシーに  
配慮して対話できる部屋がほしい

## 問診や相談専用、 完全個室の面談室を10室完備！

すべての患者さんに対して必ず看護師が治療前に問診を行っています。看護師だけでなく専従の薬剤師・管理栄養士・リハビリスタッフ・社会福祉士など多職種が相談・指導を行っています。今後も、患者さんやご家族に寄り添いながら、さらに専門性の高いサポートを提供していきます。



- お知らせ

## 4月より、新たに専門外来 「腫瘍循環器外来」を開始！

これまでがんと循環器は最も離れた分野と考えられていましたが、がん患者が循環器疾患を合併するケースは多く、最近では連携して診療を行う重要性がクローズアップされています。日本でも腫瘍循環器学会が設立され、注目を集めている領域です。新しい分野にはなりますが、当院では心毒性の高い治療には早期に循環器内科専門医が介入し、がんの専門医や多職種と連携して治療を行っていきます。

※がんゲノム外来、遺伝カウンセリング外来、総合腫瘍外来、精神腫瘍外来に続いて、さらに集学的ながん診療を追求し、「腫瘍循環器外来」を開院いたします。

